

香久山区自主防災会発 災害時の行動マニュアル(概要版)

時間経過に伴う自主防災活動

各個人の行動

地震発生

- まず、自分の身を守る
- 揺れが収まったら火を消す
- ドア、窓を開け脱出口の確保をする

最初の大きな揺れは1~3分間

安全確保

- ガスの元栓を閉め、ブレーカを切る
- 住居内の家族の安全確認
- 靴・スリッパを履く

3~5分間

- 安否表示…タオルかけ
「無事=助け不要」のとき
玄関や門の見えやすい所にかける

自主防災会の活動

安否確認

- 隣近所に声をかける
- 近所に火が出ていないか確認
- 火が出ていたら大声で知らせる

●情報収集

- ・組長は、班内の安否確認、状況把握と本部への連絡(052-807-5154)

10分~数時間

自主防災会活動

- みんなで消火・救出活動
- 正しい情報の確認
- デマにまどわされない
- 災害伝言ダイヤル「171」を利用

- 対策本部の立上げ準備
- ・本部までのルート of 状況把握
- ・人命救助、初期消火が最優先

- 対策本部へ到着したら
- ・周囲の安全確認、内部の安全確保
- ・「本部」看板、のぼりなど準備

- 備品を揃える
- ・活動マニュアル、災害時要援護者リスト、自治会会員名簿、住宅地図など

避難

- 壊れた家には戻らない
- 避難時は、家族に連絡表を残す
- また、防犯に備える
- 非常持出品を持ち出す
- 消火と救出活動に協力

数時間~3日

避難生活

- 組織的な活動(3人以上揃ってから)
- ・対策本部…状況把握、判断、指示、消防などへの要請
- ・広報情報班…地図等への情報記載、市の情報伝達
- ・救出救護班…資機材を準備して活動
- ・物資管理班…各防災倉庫で貸出し管理
- ・避難誘導班…避難誘導、避難所支援、パトロール

ボランティア依頼先 0561-73-4885

※避難所は市に協力して運営